

平成28年度第1回府中市立図書館サービス検討会議

平成28年7月1日（金）午前10時～
府中市立中央図書館会議室

1 資料確認

2 依頼式

3 文化スポーツ部長挨拶

4 委員自己紹介

5 事務局紹介

6 議長・副議長の選出

7 議長・副議長挨拶

8 議 題

(1) 府中市立図書館サービス検討会議内容等の説明

(2) 府中市立図書館の事業概要説明

(3) その他

9 閉 会

10 館内視察

<配布資料>

府中市立図書館サービス検討会議要綱

平成28・29年度府中市立図書館サービス検討会議委員名簿

平成27年度府中市立図書館事業概要

ルミエール府中 施設案内

府中市立図書館サービス検討会議報告書（第二期）

平成28年度第1回府中市立図書館サービス検討会議議事録

日 時 平成28年7月1日（火） 午前10時から正午
会 場 ルミエール府中5階会議室
主席者 夏目雅裕委員、栗原浩英委員、小島茂委員、三宅昭委員、
高橋博子委員、山本有佳子委員、須山優子委員、瀧田直子委員
事務局 五味田文化スポーツ部長、酒井図書館長、山本図書館長補佐、
田邊サービス係長、田代、平野、菅沼（記録）

1 資料確認

2 依頼式

酒井館長 会議の次第に従って、進めさせていただく。まず、委員の皆様に対する依頼状の伝達について、本来ならば、教育長から委員の皆様お一人お一人に、お渡しするところだが、時間の関係もあるので、皆様の前に、依頼状を置かせていただいた。これをもって、依頼状の伝達に代えさせていただきます。

3 文化スポーツ部長挨拶

五味田部長 文化スポーツ部長の五味田と申します。よろしくお願ひ致します。本日は、皆様には公私ともご多用のところ、お集まりいただきまして、ありがとうございます。また、この度は、府中市立図書館サービス検討会議の委員を、快くお引き受けいただきまして、重ねて御礼申し上げます。この会議は平成23年度に発足し、今回、皆様には第3期の委員を2年間の任期でお願いしたいと考えております。ご存知のように、近年、急速なインターネット等の情報技術の進展に伴いまして、図書館に対する市民の皆様のご利用目的やご要望も大きく変化しております。これまでと同じ考え方や運営方法で図書館の運営を続けていくことは難しくなっております。中央図書館は、平成19年12月に、市民会館との複合施設として開館いたしました。朝9時から夜10時までの長時間の開館や、ICタグを活用した予約コーナーや自動貸出機など最新技術を導入し、レファレンスサービスやハンディキャップサービスなどサービスの充実を図ってまいりました。その結果といたしまして、毎年100万人前後の方にご利用いただいております。しかしながら、市民の皆様のご要望も多様化し、さらに、より専門性の高い調査の相談や視聴覚資料の利用件数の低下など、様々な課題等が起こっている状況です。皆様には、この中央図書館と地区図書館を合せた府中市立

図書館が、課題を解決し、どのような運営を行っていくべきなのかにつきまして、ご自由にお話しいただき、今後の本市の図書館運営に活かしてまいりたいと考えているところでございます。今後2年間という長いお願いにはなりますが、どうぞよろしくお願い致します。

(部長は、別の公務のためここで退席)

4 委員自己紹介

- 栗原委員 今年度より委員となりました東京外国語大学の栗原博英と申します。2
年程前まで大学の附属図書館長をしておりました。お役にたてたらと思
い参加させていただきます。よろしくお願い致します。
- 三宅委員 三宅昭と申します。生涯学習の審議会の委員をしておりました。そちら
からの要望がありましたので、出席させていただきます。よろしくお願い
致します。
- 山本委員 山本有佳子です。府中市立府中第十小学校の読み聞かせボランティアの
代表を昨年まで5年間務めておりました。今は1年間かけて代表を引き
継ぎしています。10小では、読みきかせボランティアの他に、図書室
の整備を行う図書ボランティアと市立図書館から本を借りてきて子ども
達の学級に置く学級貸し出しボランティアの活動を行っています。こち
らの図書館のサービス向上ももちろんですが、学校での活動もよりよい
ものになるようにと会議に参加させていただきます。よろしくお願い致
します。
- 夏目委員 大学の府中地区の図書館長をしています。2期に引き続き参加させてい
ただいております。どうぞよろしくお願い致します。
- 小島委員 府中第一小学校の小島茂と申します。2期から引き続きの参加となりま
す。公立小中学校の関係で参加させていただいております。府中市立小
中学校の教員研究会が29ありますが、図書館教育の担当会長をしてい
るため、学校関係者として参加しております。よろしくお願い致します。
- 須山委員 公募市民として応募しました須山優子です。よろしくお願い致します。
NPO 法人語り手たちの会という全国規模の会の理事をしています。他
市や地方の図書館などに呼ばれて講座をさせていただいております。そ
の時に図書館の内情をうかがうこともありました。地元の府中の図書館
では、どのようになっているか一般市民の感覚で参加させていただきます。
どうぞよろしくお願い致します。
- 瀧田委員 瀧田直子と申します。専業主婦をやっております。市民の意見を一言で
も言えるといいなと思っております。よろしくご指導ください。お願い
致します。
- 高橋委員 府中市立図書館のハンディキャップサービスの中の音訳ボランティアを

しております高橋です。私も2期に引き続きとなります。今回1年つとめさせていただき、残りの1年は、同じボランティアグループの中からお願いできればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

5 事務局紹介

6 議長・副議長の選出

議長に夏目委員、副議長に小島委員を選出

7 議長・副議長挨拶

夏目委員 この場は何か決める場というわけではなく、さまざまな立場の人が日ごろ感じていることを自由に発言していただき、あとは図書館の方で検討していただく会となります。是非活発な発言をしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

小島委員 この会は、図書館のサービスを検討する会で、市民のさまざまなニーズにできるだけこたえていくことを、そして諮問されたものを検討していき、結果として、市民の方の利益になればと思います。各委員の皆様のお力をいただきながら、議長を補佐して進めていきたいと思っています。よろしくお願ひ致します。

8 議 題

夏目委員 では、議題に沿って進めたい。議題1の府中市立図書館サービス検討会議内容等の説明について事務局にお願いしたい。

山本補佐 サービス検討会議の概要について簡単にご説明させていただく。府中市立図書館は、中央図書館、地区図書館合わせて13館ある。中央図書館では多くの資料を所蔵しており、さまざまなサービスを行っている。また、地区図書館は地域に根差したサービスを提供しながらみなさまにご利用いただいている。このような中、府中市立図書館では、さらなる図書館サービスの向上を目指し、また多様化する利用者のご要望に応えるべく、職員間で検討をしている。サービス検討会議は、市民目線でいろいろなご意見をお聞きしたいと考え、本会議を設置している。本会議は平成23年度から設置し、今年度から第3期として委員のみなさまに様々な意見交換をしていただきたいと思います。主としては、府中市立図書館サービス検討会議要綱の第2条にあるように、利用者の拡大、利用者へのサービス提供のあり方に関する事、それ以外にもサービスの向上につながる事項などについてご意見を

いただきたいと思います。また、図書館側からもご検討いただきたい事項を提案させていただきたいと考えている。本会議は年3回の開催を予定している。他にもアンケートやご意見いただくこともあるかと思われるので、委員のみなさまにご協力いただきたいと思います。よろしくお願ひしたい。

夏目委員 サービス検討会議の説明について何か質問、意見などがあるか。特にないようなので、続いて議題2の平成27年度府中市立図書館事業概要について事務局より説明をお願いしたい。

山本補佐 それでは平成27年度府中市立図書館事業概要について説明させていただく。図書館事業概要の2ページの組織・事務分掌から説明する。府中市立中央図書館および各地区図書館は、館長以下39名の職員で業務実施している。そのうち中央図書館は、PFI事業として、業務の一部をPFI事業者へ委託している。市職員の業務としては、利用者登録、レファレンス、児童サービス、ハンディキャップサービス、地域行政資料サービスなどがあり、資料の充実という点では選書なども市職員が行っている。中央図書館は28名、地区図書館には11名の職員がおり、各館の業務にあたっている。地区図書館は、直営というかたちで市の職員と臨時職員で運営している。係としては、予算などを担当する管理係、主に皆様に向けたサービスを行うサービス係の2係になっている。3ページには所在地と開設時期などの一覧があるが、いずれも複合施設として設置されている。この一覧で見ていただくと、白糸台図書館から片町図書館までは文化センターに、宮町図書館は旧中央図書館の場所にあるふるさと府中歴史館に、生涯学習センター図書館は生涯学習センターに、中央図書館はルミエール府中に入っている。4ページに各館の蔵書数などの一覧があるが、地区図書館の蔵書数は4万から5万冊で、規模の小さな押立図書館や四谷図書館では約2万冊から3万冊というところもある。特に押立図書館は昨年2月にリニューアルオープンし面積が増えたことから、当初は書架の空きが目立っていた。そこで、昨年度1年かけて児童書を購入し、児童書コーナーの棚を埋めることができた。今年度は一般図書を増やしていく予定になっている。また、中央図書館では昔の新聞などを縮小し専用の読取り機で閲覧するマイクロフィルムや視聴覚資料を所蔵している。新聞や雑誌はそれぞれの館で所蔵している。5ページには図書館の利用状況が掲載されているが、貸出総合計をご覧くださいと、平成26年度が2,335,414点に対し昨年度は2,318,763点と減少している。これはここ数年毎年減少傾向にあるが、視聴

覚資料の貸出数が大きく減少しており、全体の貸出数に影響を与えている。視聴覚資料とは、カセット・CD・DVD・ビデオ・録音図書などで、他にもLDを所蔵しているがそれは館内閲覧のみとしている。視聴覚資料の貸出は昭和62年頃から開始しているため古い資料もそろっている。貸出数減少の理由としては、最新のものが貸出可能となるまで時間がかかることで、借りたいと思う資料が少ない等が考えられる。同じページにある学級貸出だが、こちらは市内の各学校の学級ごとに行っているもので、1学級につき50冊までを6週間の貸出期間で貸出している。25ページを見ていただくと、これまでの推移が掲載されているが、前年度に比べ減少している。こちらは学校や学級により利用される頻度がまちまちで、先生の交代などによっても増減が出てくるようである。学校との連携、図書館の利用を増やすためにどのようなことができるか、PRをどのようにしていくのがよいか、みなさまからもご意見をいただきたいと思っている。次に6ページでは他市との相互利用状況についてまとめている。八王子・調布・町田・日野・多摩・稲城の京王線沿線6市に加え、国分寺・国立・小金井との相互利用も行っている。府中を含め京王線沿線7市の図書館で相互利用登録をしている登録者数のうち、府中市の図書館に登録している他市の方は762名、反対に府中市民による他市の利用登録者は852名となっている。7ページのレファレンス窓口受付件数についてだが、レファレンスとは調べものに使える資料のご案内などを指しており、こちらの表にはその受付件数が載っている。年間4000件近いご相談があり、1日平均件数は12.4件となっている。同ページのリクエストサービスについてだが、リクエストは図書館ホームページや館内の利用者端末からの受付が多い状況である。府中市の図書館で未所蔵の図書は紙のリクエストカードで受付けている。10ページの児童サービスについてだが、定例のおはなし会やブックトークが主な事業となっている。現在中央図書館では毎週木曜日と第1土曜日、地区図書館では月一度実施している。定例のおはなし会は3歳以上、ちいさい子のためのおはなし会は1、2歳児と保護者の方を対象にしている。12ページには子どもに関連する講演会や講座、おはなし会の実施結果を掲載している。子ども読書の日に合わせたおはなし会や、ボランティアの方やご自宅での読み聞かせをする方に向けた、技術向上のための読み聞かせ講習会も行っている。13ページには学校との連携というところで、職場体験の受入れについて載せている。地区図書館と合わせると市内の中学校はほとんど受け入れをしているほか、

市外の私立中学も数校受け入れている。体験内容としては、貸出・返却などのカウンター業務の他、配架や棚の整理などさまざまな体験をしていただいている。15ページではハンディキャップサービスについて掲載している。来館が難しい方を対象にして行われるサービスだが、障害を持った方に限らず、ご高齢の方に対しても広く行っている。これらのサービスによって、さまざまな資料をご利用いただいている。次に19ページをご覧いただきたい。ここでは主な年間事業を載せている。昨年度、市で企画運営した事業としては、「映画になった児童文学」というレファレンス講座をはじめ、年代別に4回の講演会を開催した。さらに、20ページには、PFI事業者主催の事業で、図書館の裏側をご覧いただく「図書館ガイドツアー」をはじめとする多くの実施事業を掲載している。21ページには、市民・登録者1人あたりの比率ということで、27年度市民1人あたりの年間貸出数は8.0冊となっている。22ページからは参考資料となっているのでご参照いただきたい。以上が、平成27年度図書館事業概要となる。今回みなさまには27年度の事業概要を配布させていただいたが、前年度、前々年度の事業概要もご要望があればお渡しできる。

夏目委員 平成27年度事業概要について、何か質問があればお願いしたい。途中で何回かでてきたPFIというのは、何の略か、どういったことか説明をお願いしたい。

山本補佐 PFIについては、ルミエール府中のパンフレットで説明する。裏表紙を開いたページの左上にPFIのことが書いてある。民間のもつ経営力、資金力、技術力等を活かす社会資本の整備手法で、民間企業が設計、建設、資金調達、管理、運営の一部を担当し、利用者に対して公共サービスを提供する。民間事業者が施設を運営するため、そのノウハウを活かしたサービスの向上が期待できる。ルミエール府中は市営で建っているが、建てる上で、また運営していく上で、民間企業がはいっている。左に企業名が書かれているが、これらの企業がかかわっている。上から4つの会社が主に運営に関わっている。建設会社は、建設する上で関わっている。京王設備サービスは建物の管理運営をしている。図書館運営の中心となっているのが図書館流通センターである。カウンター業務や図書の整理など、利用者の前に出て図書館のサービスを行っている。図書館流通センターのノウハウを活かして中央図書館を運営している。市の方では選書や先程事業概要で説明したサービスを行っている。

夏目委員 その他何か質問などあるか。次の議題3その他として何かあるか。それでは、次回については平成28年10月頃を予定している。日にち

については、委員の皆様方に事前に候補日をお知らせし、調整して事務局より後日お知らせするという形になる。また、議事録については、事務局より後日メールでお送りするので、ご確認をお願いしたい。

山本補佐 今後の日程について説明させていただく。府中市立図書館サービス検討会議は、年間3回の開催を予定している。第2回目は、10月、第3回目は2月を考えている。日程の調整は、これまでメールで調整していたので、メールアドレスをお知らせいただいていない委員の方には、図書館のホームページにアドレスが掲載されているので、アドレスを送っていただくようお願いしたい。また、本日アドレスがわかる委員の方は用紙に記入していただくようお願いしたい。次回開催日が近づいたら、事務局より、次回の希望日の候補をメールでお送りするので、都合の良い日、悪い日を回答いただいて、なるべく多くの委員の方が出席できる日を調整したいと考えている。次の日程が10月の予定なので、8月下旬から9月でのご連絡を考えている。メールをお持ちでない方は、郵送でのやりとりとする。

夏目委員 このあと、市立図書館の館内視察が予定されている。時間は30分程度を予定している。これで、第一回の会議は閉会とする。

7 館内案内

府中市立図書館サービス検討会議要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、府中市立図書館のサービス向上を目的とし、府中市立図書館に関心のある者で構成し、利用者の拡大を含め、利用者へのサービス提供のあり方について、広く意見を聴取し検討する会議（以下「会議」という。）の運営について定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 会議は、次に掲げる事項について検討する。

- (1) 利用者の拡大に関する事項
- (2) 利用者へのサービス提供のあり方に関する事項
- (3) その他サービス向上につながる事項に関する事項

(委員)

第3条 会議の委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が依頼する。

- (1) 公募による市民 2名以内
- (2) 学識経験者 2名以内
- (3) 学校教育関係者 1名以内
- (4) 社会教育関係者 1名以内
- (5) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 2名以内

(議長及び副議長)

第4条 会議に議長及び副議長を置く。

- 2 議長及び副議長は、委員の互選により定める。
- 3 議長は、会議を進行する。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるときは、その職務を代行する。

(任期)

第5条 委員の任期は、2年間とする。

(会議)

第6条 会議は、教育委員会が招集する。

(庶務)

第7条 会議の庶務は、文化スポーツ部図書館において処理する。

(委任)

第8条 この要綱で定めるもののほか、会議の運営に必要な事項は、別に定める。

付 則

この要綱は、平成23年6月21日から施行する。

付 則

この要綱は、平成27年5月27日から施行する。

平成28・29年度府中市立図書館サービス検討会議委員名簿

	分野	姓 名	備考
1	有識者	ナツメ 夏目 マサヒロ 雅裕	東京農工大学大学院農学研究院教授
2	有識者	クリハラ 栗原 ヒロヒデ 浩英	東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所教授
3	学校教育関係者	コジマ 小島 シゲル 茂	府中市立府中第一小学校長
4	社会教育関係者	ミヤケ 三宅 アキラ 昭	生涯学習審議会副会長
5	家庭教育の向上に資する活動を行う者	ヤマモト 山本 ユカコ 有佳子	学校ボランティア「木いちごの会」代表
6	家庭教育の向上に資する活動を行う者	カハシ 高橋 ヒロコ 博子	府中市立図書館ハンディキャップボランティア
7	公募市民	タキタ 瀧田 ナオコ 直子	
8	公募市民	スヤマ 須山 ユウコ 優子	

(任期:2年)